

ストラップを使用する

ハンドル付近に取り付けるときは、ネジ止めの後必ずストラップを本機に付けてお使いください。ストラップを使用しないと、運転中、ロータリーコマンドがブレーキの下などに落下して運転の妨げになり、事故やけがの原因となります。

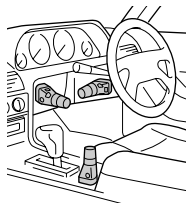


禁止



取り付け場所

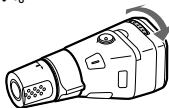
ステアリングコラムカバー、ダッシュボード、センターコンソールなど操作しやすい場所に取り付ける。



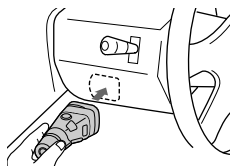
ご注意

- 運転の妨げにならない場所(ハンドル操作やレバー操作に影響のない場所)に取り付けてください。
- 同乗者の安全を損なうおそれのある場所には取り付けないでください。
- 直射日光や、ヒーターの熱風が当たるなど高温になる場所には取り付けないでください。

- 1** 取り付け場所を決める。
運転席に座り、本機の操作(動作)具合を確認します。赤外線がマスターユニットの受光部に届きにくい場合は、赤外線調節ダイヤルを回して赤外線の方向を調節してください。



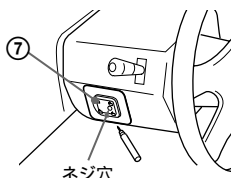
- 2** 取り付け場所の表面をきれいにする。
ごみや油などが表面に付着していると両面テープの接着力が低下します。



ご注意

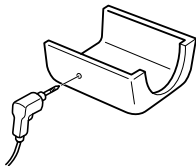
ハンドルやレバー操作などに影響がないか確認してください。

- 2** 取り付け場所にネジ穴用の印を付ける。
印を付けるには取り付け台にあるネジ用の穴を使います。

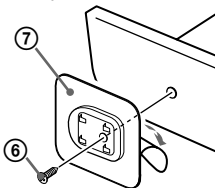


ネジ穴

- 3** コラムカバーを外し、印を付した場所にφ2mmのネジ穴を開ける。

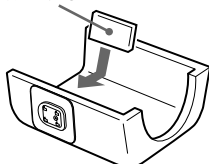


- 4** 取り付け場所の表面と取り付け台⑦の両面テープを20~30℃に温め、ネジ位置と合わせながら取り付け台を強く押し付け、接着する。



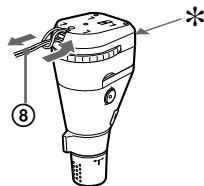
- 2** 付属のネジ⑥で取り付ける。
ネジを締めたと、コラムカバー裏側に飛び出したネジの先端をガムテープなどで覆い、コード類の損傷を防止します。

ガムテープなど



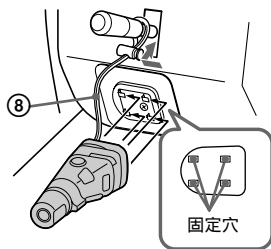
- 5** ハンドルの近くに取り付ける場合はイラストのようにストラップ⑧を付ける。

- 2** ステアリングコラムにコラムカバーを取り付ける。
3 ストラップ⑧の輪の部分ワイパースイッチなどにかけて、ストッパーで固定させる。



* こちらにもストラップ⑧を通す穴があります。使い易いほうを選んでください。

- 4** コマンドー底面にある固定穴(4か所)を取り付け台のツメの部分に合わせ、コマンドーを取り付ける。



ご注意

ストラップ⑧が操作中にからまないように取り付けてください。